

洋々

教 育 目 標 : 正しい判断 たくましい実行
年 度 の 重 点 : 自分で学びの舵をとる力の育成
生徒会スローガン : 一人一人が居心地のよい島中をつくろう!

電話:0256-33-2317 ホームページ : <https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/ojimachu/>



7月13日に思う ～教訓を未来へ～

校長 佐々木 善男

平成16年7月13日、新潟県・福島県を襲った記録的な豪雨は、信濃川流域をはじめ、五十嵐川や刈谷田川などの河川を氾濫させ、尊い命を奪い、生活を一変させました。三条市でも住宅や道路、公共施設が大きな被害を受けました。決して忘れることのできない災害です。

あれから22年が過ぎ、当時を知らない若者も増え、災害の記憶は徐々に薄れつつあります。しかし、記憶が薄れても教訓まで忘れてはいけません。何事もない日々を送っていると、防災に対する意識が薄くなりがちです。その油断が命を危険にさらすこともあります。近年は、全国各地で地震や台風、大雨などの災害が相次いでいます。気候変動の影響もあり「これまで経験したことのない雨」という言葉を耳にすることも増えました。災害は、いつ私たちの身近で起きてもおかしくない時代になっています。

一方で「7.13水害」は私たちに人の温かさも教えてくれました。家屋の中まで泥水が押し寄せ、声を掛け合って高齢者や幼児の避難を助ける姿。泥にまみれて家財を運び出すボランティアの姿。全国から駆け付けた多くの支援者の姿。困難な状況だからこそ、人と人とのつながりが大きな力になることを、この災害は教えてくれました。「自分だけ助かればよい」のではなく、「周りの人のために自分にできることは何か」を考えて行動する。その気持ちが、地域を支え、復興への力になりました。

学校で実施している避難訓練は、避難の仕方を覚えるためだけに行っているわけではありません。大切なのは、非常時に自分で考え、正しく判断し行動する力を身に付けることです。災害は訓練どおりには起こりません。起こるのは登下校中かもしれませんし、家庭で過ごしているときかもしれません。周りに大人がいないこともあります。そのようなとき、自分の命を守るために何を優先するのか、自分で判断して行動しなければならない場面があります。また、自分の安全を確保したうえで、周りの人を思いやり、助け合おうとする心も大切です。「思いやり」や「協力する姿勢」は、災害時にも大きな力になります。日頃のあいさつや友達への気配り、地域の方とのかわわりなど、一つ一つの積み重ねが、いざという時に人を支える力になります。

防災のための取組は様々ありますが、地域の歴史を知り、過去の災害から学ぶことも、その中の大切な一つです。災害の記憶や教訓を受け継ぐ目的は、未来を守るためだと考えます。私たちには、先人の経験から得た教訓を次の世代へ伝えていく責任があります。その積み重ねが、地域の防災力を高め、命を、未来を守ることにつながるのだと思います。

間もなく夏休みを迎えます。家庭で過ごす時間が増えるこの機会に、ぜひ「もし今、大きな災害が起きたらどうするか」を家族で話し合ってみていただきたいと思います。避難場所や連絡方法を確認するだけでも、大きな備えになります。「7.13水害」の教訓を決して風化させることなく、子どもたちに自分の命を守る力を身に付け、互いを思いやる心を育んでいきたいと思います。そして、地域の歴史に学びながら、安全で安心して暮らせる未来を、子どもたちとともにつくっていきたくて願っています。



7/6 深めよう絆スクール集会開催

三条おおじま学園の「深めよう絆スクール集会」を開催しました。学園内の小学校5・6年生と中学生が本校体育館に集まり、ユニバーサルスポーツ（ユニスポーツ）を通して、絆を深めました。ユニバーサルスポーツとは、性別や年齢、障害の有無などに関係なく、誰でも同じように楽しめるスポーツのことです。今回は三条市福祉協議会を通して「卓球バレー」を紹介していただき、みんなで挑戦しました。当日は新潟県卓球バレー協会の皆様からも来校していただき、活動をサポートしていただきました。

卓球バレーは、1チーム6人ずつが卓球台を囲んでいすに座り、専用の音の出る卓球玉のようなものをラケット（長細い板）で座ったまま打ち合います。バレーボールと同様に3回以内で打ち返さなければならず、ネットの下すき間を通さなければなりません。試合は、小中学生混合チームで行いました。慣れてくると思った以上に白熱し、夢中になってプレーしたり、応援する声があがったりする様子が見られました。自然に笑みがこぼれる温かい雰囲気の中で活動できました。

最後に卓球バレー協会会長の波瀾健治さんからユニスポーツや福祉のことについてお話をいただき、さらに学びを得ることができました。協力していただいた団体の皆様、参観してくださった保護者の皆様、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

7/14 ネットリテラシー講演会から

情報化社会に生きる私たちは、それに対応する様々な力を身に付けていく必要があります。インターネットが生活の中に根付いた現在、ネットリテラシー（インターネットを安全・適切に、そして主体的に責任をもって活用するために必要な知識・判断力・行動力）は、学力や体力などと同様に誰もが当たり前に身に付けておくことが求められています。そのため、本校では外部講師を招いて講演会を実施しています。

今年度は昨年度に引き続き、インターネット利用アドバイザーの大久保真紀さんから講演していただきました。「デジタルウェルビーイングしてる？」という演題でお話していただき、多くの学びが得られました。

デジタルウェルビーイングとは、機器やテクノロジーを適切に使用し、心身ともに健康であることを言います。生活を豊かに楽しくするため、夢や目標をかなえるためなどに気軽に利用されているインターネットですが、一方で危険を伴ったり、生活に悪影響を与えたりする影の部分も持ち合わせています。スマホで何かを調べていると、どんどん関連情報が出てきます。しかし、その中には正確ではない情報が混じっていることもあります。ある調査では、得た情報をそのまま信じてしまうという人が50%を超え、その中の60%の人が深く考えずに拡散してしまうとの結果が見られたとのこと。信頼できる情報かどうか、拡散することによって周囲にどのような影響を与えるのかなど、立ち止まってよく考えて情報を扱わないと、インターネットの影に飲み込まれてしまうことになります。あわせて、気になったものならば何でも撮影したり、拡散したりしてよいのかという法やモラルにかかわるお話もありました。

生徒のワークシートを見ると、情報を見る際に気を付けることとして「すぐに信じない。他の情報も調べる。情報元を調べる。スマホに使われず、自分がコントロールする。」という記述が複数見られました。こうした記述から、講演会全体を通して、機器や情報などに振り回されず、自制心をもって活用することが大切であるということが、生徒に伝わったように思います。

Ⅰ 学期の活動から

1年 農作業体験

暑い中でしたが、生徒たちは一生懸命作業に取り組みました。梨やブドウの袋掛けをしました。実際にやってみることで首が痛くなり、大変な作業だと実感しました。作業後に草取りも重要な作業だということを教えていただきました。

三条市は、新潟市や聖籠町と並んで、

近年流行しているシャインマスカットの県内トップクラスの産地です。特産品を生み出す陰で、このような努力がなされていることを実感として認識できたよい機会となりました。

2年 職業講話

夏季休業中に行う職場体験を前に、外部講師を招き、職業講話を聞く機会を設けました。

実際の動きやペア活動を交えながら、礼節や職業にかかわるお話をしていただきました。どうしても職場体験での礼儀作法に意識が向きがちですが、実際の目的は子どもたちのコミュニケーション能力を高めたり、職業に対する見方・考え方を養ったりすることにあります。今後の子どもたちの生活や職業選択などに生きて働くことを願います。

3年 スイーツ開発

3年生は総合的な学習の時間の学習でスイーツ開発を進めています。今年度は、三条市の特産品でもあるサツマイモを使ったスイーツの開発に挑戦しています。杉の子工房様から協力していただき、苗植えからスタートしました。

6月末には、生徒のアイディアの商品化に向け、杉の子工房の方に向けて商品考案発表会を行いました。自分たちで考えたアイディア商品を資料にまとめ、特徴や意図などを一生懸命発表しました。その後、いただいたご意見を基に、みんなで話し合いながら改善案を考えました。

試作品は、2学期初めに試食予定です。

■□■ 8月学校行事予定 ■□■

日	曜	校内行事	完全下校 SB	部活動	日	曜	校内行事	完全下校 SB	部活動
1	土	三条夏まつり			17	月	学校閉庁日		×
2	日				18	火		11:45	AM
3	月	体育祭リーダー活動 Zero OT Day	16:00	×	19	水		—	×
4	火	体育祭リーダー活動	16:00	×	20	木	体育祭リーダー活動	11:45 16:00	AM
5	水	わたしの主張三条大会 広島派遣①（生徒会長）	16:00	×	21	金	体育祭リーダー活動	11:45 16:00	AM
6	木	体育祭リーダー活動 広島派遣②（生徒会長） 広島平和祈念式典参加 広島原爆死没者慰霊黙祷 8:15	11:45 16:00	AM	22	土			
7	金	体育祭リーダー活動 広島派遣③（生徒会長）	11:45 16:00	AM	23	日			
8	土				24	月	2学期始業式 3限授業 給食なし 地区会 体育祭リーダー活動 学校生活アンケート	11:25 15:30	×
9	日				25	火	5限授業 体育祭種目説明・種目選択	15:10 16:40	○
10	月	学校閉庁日		×	26	水	5限授業 Zero OT Day	14:55	×
11	火	山の日			27	木		16:10 17:45	○
12	水	学校閉庁日		×	28	金		須15:25 大15:55 16:40	○
13	木	学校閉庁日		×	29	土			
14	金	学校閉庁日		×	30	日			
15	土				31	月		16:10	×
16	日								

※8月28日（金）は、1便のスクールバス出発時刻が方面ごとに違いますので、ご注意ください。

※夏季休業中は体育祭リーダー活動のためのスクールバスの運行はありません。そのため表中の16:00は完全下校の時刻であり、バスの運行はありませんのでご注意ください。

※体育祭リーダー活動は、部門ごとに進捗状況によって取りやめることがあります。その際は生徒を通じて連絡します。

※完全下校時刻の15分前には活動が終了します。完全下校とスクールバスは、同時刻となります。

※Zero OT Dayは「ノー残業デー」（16:40以降、職員は不在となります。）

夏本番を迎え、全国各地で水難事故が相次いでいます。また、交通事故で小中学生の死傷原因で最も多いのは「家族の車に同乗中」となっています。レジャーに出かける機会も多い季節です。十分に注意していただき、2学期には元気な姿で登校してほしいと願います。

皆様のおかげをもちまして、「おはよう Day」や「深めよう絆スクール集会」、「家庭学習ぐんぐんウィーク」などの学園の取組や日常の学校の教育活動を順調に進めることができました。1学期間の保護者、地域の皆様のご厚情に感謝申し上げます。今後もお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

